

東京鶴翔同窓会 第53回実行委員会（顔合わせ・引継ぎ会）議事録

<日時> 令和5年3月5日（日）10:00～12:00

<場所> 中央区 堀留町区民館 1・2号室

<出席者> 21名（順不同、敬称略）

役員 坂田敬一／会長、梅津準士、大泉正／副会長

坂田俊次、今野りつ／常任幹事、

岡部次樹／事務局長、

杉山恵子、石川康博／事務局次長、

52回実行委員（83）江部信夫、（同）佐藤雄喜、（同）田辺礼士、（同）菅原陽一

（93）大嶋成希

53回実行委員（84）三木美智、（同）松田豊一、（同）匹田秀二、（同）富樫嘉美

（94）藤田美鈴、（同）大高研道、同）岡村佐由子

（74）真田充

1、会長挨拶

・52回実行委員への労いの言葉と53回への期待など

・自身も74回生であり、当番学年である

2、出席者自己紹介 出席者全員自己紹介した。

<議事>

（1）総会実行委員会について

- ・配布資料を基に、岡部事務局長から説明
- ・総会は東京鶴翔同窓会の年1回行われる行事
- ・総会（年次会計報告等）とそれに続く親睦会が例年行われている。
- ・この「総会・親睦会」をもっぱら「総会」と称している。
- ・総会実行委員会は「常任幹事会」（通称、役員会）と、「当番卒業年度生による実行委員」で毎年構成している。
- ・当番卒業年度生による実行委員会の主な役割は会報発行と、総会の中でも特に「親睦会」の実施（企画・演出含む）。
- ・また、総会全体の進行（司会役）を担う。
- ・「常任幹事会」（通称、役員会）の役割は、東京鶴翔同窓会の基本的な在り方を検討し、必要に応じて審議 → 決定すること。
- ・総会の開催時期の変更、開催会場の変更、会費の変更、来賓及び招待者の決定等は「常任幹事会」の役割。
- ・「総会・親睦会」で、「常任幹事会」は主に「総会」の実施を担当、「親睦会」に対しては助言とサポートを行う。

‘-①<同窓会事務局（通称は役員会事務局）>の関わり方・・・（杉山事務局次長より）

- ・全般に総会実行委員会をサポート、助言を行う

Ex. 実行委員会の会場手配、資料提供、来賓への招待状発送、総会受付名簿作成、経費の管理、他（配布資料参照のこと）

‘-②<HPについて>

- ・アップデートは主に伊藤事務局次長（本日欠席）が担当している
- ・サイトの構築は自前で行った。（80回浦嶋氏が担務）

（2）53回総会について・・・（岡部事務局長より）

- ・53回総会は、2023年11月3日（祝）
- ・会場は、日暮里 ラングウッドホテル
- ・中心の実行委員は84回生。

（3）実行委員会の体制表と仕事の役割について・・・（杉山事務局次長より）

- ・配布資料を基に説明
- ・実行委員は次回までに主だった役割を決めてほしい

（4）総会までの活動スケジュール（案）について・・・（杉山事務局次長より）

- ・配布資料を基に説明
- ・前年度は、引継ぎ会から第1回実行委員会までの間に、主だった役割とテーマの案の話し合いが行われた模様

（5）第52回同窓会を振り返って

- ・（江部実行委員長より）

配布資料を基に説明（親睦会実行委員会報告、資料参照のこと）

- ・事務局長関係と会場部会について

（佐藤雄喜 事務局長兼会報部会長より説明）

配布資料を基に説明（引継ぎ資料参照のこと）

ZOOMを契約し、会議を実施

- ・広告部会について

（田辺広告部会長より説明）

配布資料を基に説明（引継ぎ資料参照のこと）

- ・会場部会について

（田辺広告部会長より説明、杉山さん作成資料参照）

本格稼働は9月だった。

以後、全員でフリートーク-----

- ・料理のスタイルについて・・・前年度は個食スタイルで実施。
- ・他に、ビュッフェスタイルもあり要検討
- ・参考に北高は個食で会費10,000円
- ・昨年の親睦会のアンケート結果をHPにアップしているので見て下さい。
- ・会報の発行部数は 約3,000部

- ・参加者の年代は70歳代が最も多い
- ・他の高校の同窓会は
北高校（如松）5月、中央高校（黎明）9月、酒田東（亀城会）6月
- ・他に多くの「ふるさと会」がある
- ・首都圏鶴岡会もあり、会長は坂田さん
- ・会計について
同窓会は、一般会計と総会会計がある。
親睦会は総会会計になる、赤字にならないようにしてほしい
- ・広告収入は「一枠2万円」のケースが多い
- ・ショウナイズカン（ヤマガタデザイン）の広告も過去にあり
- ・広告を出稿した企業は招待となる

5、その他

- ・東京鶴翔同窓会は、本校の鶴翔同窓会の支部ではない独立した組織である
- ・北高校（如松）は支部になっている
- ・南校入試の倍率が1を切った

●次回は、4月8日（土曜）午前予定（京橋 中央区環境情報センター）

以上。